

平成 26 年 7 月 31 日

森の里 1 丁目自治会長 神保 忠男 様
森の里 2 丁目自治会長 堀田 正弘 様
森の里 3 丁目自治会長 青柳 和伴 様
森の里 4 丁目自治会長 田口 泰宏 様
森の里 5 丁目自治会長 永嶋 信一 様

厚木市長 小林 常良

市長と自治会長とのまちづくりフリートーク地区要望への回答について

盛夏の候、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から、本市行政に対しまして、御理解、御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

御提案いただいた「森の里東地区区画整理事業に係る渋滞防止及び事故防止の対応」について、次のとおり回答いたします。

当該事業の実施に当たりましては、工事用車両等の走行によって、実施区域周辺の現況交通量に著しい影響を及ぼさないことや、歩行者等の交通の安全を確保することを重点目標に掲げ、実施区域周辺における工事用車両等の走行ルートに関して、道路、自動車交通量、通学路、交通安全施設等の状況を調査しました。

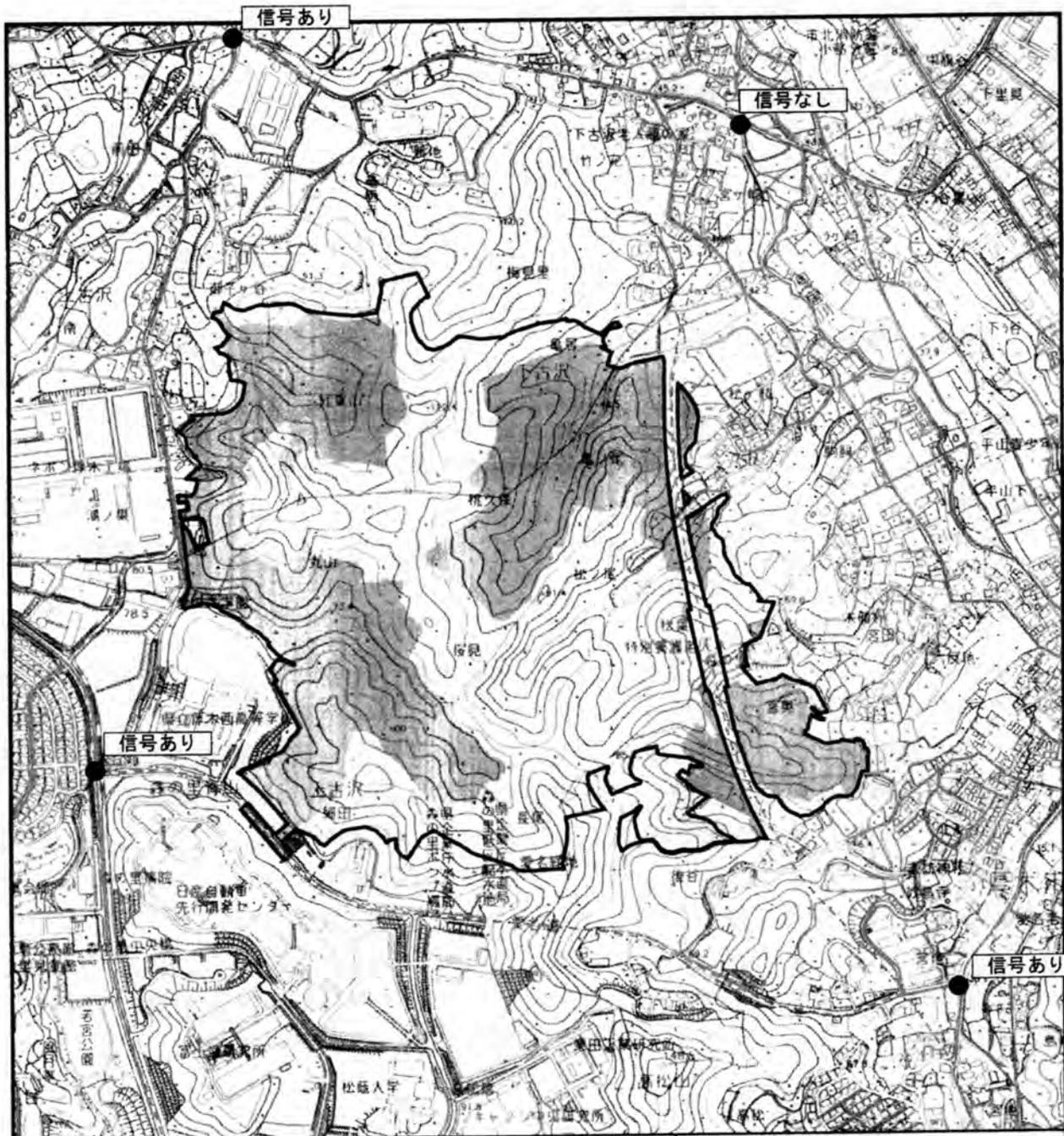
工事用車両等による影響が最大となる時期に、交通の安全に及ぼす影響の内容や頻度を信号がある 3 地点の交差点で予測（別添図参照）いたしました。が、本事業の実施に伴う交通混雑等の著しい影響はないとの結果となっております。

しかしながら、本市といたしましては、更なる安全を期すため、次に示す交通安全確保対策を積極的に講じるよう、施行者である（仮称）厚木市森の里東地区区画整理組合（今後設立予定）に対し、指導・助言等を行ってまいります。

【交通安全確保対策】

- 1 歩行者等の通行に伴う交通安全について、工事中及び供用時には関係者に対して、交通規制の遵守の指導を徹底する。
- 2 実施区域の出入り口付近には、カーブミラーを設置するとともに、必要に応じて交通整理員を配置し、交通安全の確保に努める。
- 3 実施区域周辺の主要箇所には工事の予告看板を設ける。
- 4 周辺自治会への周知等の配慮を図る。
- 5 工事用車両の運行は平準化を図る。また、朝・夕の時間帯には、児童・生徒の登下校の安全を確保するため、工事用車両の走行台数及び走行ルート等に配慮する。

事務担当課 市街地整備部森の里東拠点整備事務所 電話 225 - 2860
提案取扱担当課 政策部広報課 電話 225 - 2043



凡 例

- : 実施区域
- : 改変予定地
- : 通学路
- - - : 工事関係車両走行ルート
- : 調査・予測地点



0 1:10,000 500m

図 通学路調査結果
交通量調査地点及び予測地点

森の里地区自治会長と市長とのフリートークの問答要旨

No.1

テーマ	安心安全の地域づくりを推進する
<p>【提案】</p> <p>森の里は、地区の地理的条件などから、緊急自動車の到着に時間が掛かることが予想される。そのため、自助、共助による見守り、支え合いのまちづくりを推進するため、次のことを提案する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 心肺停止による命を救うため、ファーストレスポンス制度を導入する。実施に当たり、AEDの増設、十分な救急救命訓練とメンタルケアの実施とともに、地域住民等に十分な広報を行う。 ② 災害時等に備えて、地域の住民力を活用し、消防や救助の体制づくりを行っていきたいので、昨年に配置してもらった放水器を各丁目自治会館に設置してもらうことはできないか。 ③ 1人暮らしの高齢者の方が一のかきのために、緊急通報システムがあるようだが、十分な広報周知と、一部費用負担があったとしても、特に病気がなくても利用できるようにならないか。 ④ 森の里の外周道路について一部電線の地中化がされていない箇所があるが、災害時等の電柱倒壊による交通遮断を防ぐため地中化はできないか。 	
<p>【回答】</p> <p>【市長】 救急車が市内の現場に到着するまでの時間は、平均8.2分。救急車が到着するまでの間、訓練を受けた地域住民（市民救命サポート隊）が応急手当等を行い救命率の向上を図る。全国で3例目、県内初の導入で、森の里地区をモデル地区として、11月9日（119）運用開始を目途としている。7月26日に説明会を行い、現在のところ13人の方に登録をいただいた。</p> <p>【消防長】 登録いただいた方については、9月から訓練を実施し、導入に備える。消防では、心肺停止の119番通報を受け、市民救命サポート隊の利用に同意が得られた場合に、サポート隊員に一斉メールで出動要請を行う。サポート隊員は自治会館等に配備されているAEDを携行して救急現場に駆け付け、応急手当等を行う。なお、本制度導入に当たり3台のAEDの増設を予定している。また、活動後は、担当職員が必ずサポート隊員と面談を行い、PTSD（心的ストレス障害）の予防を行う。随時、隊員の募集を行うとともに、地域住民にも理解が得られるよう広報に努めていく。</p> <p>【市長】 消火栓については、取扱いが難しく、水圧の関係で事故が発生することもある。実際に運用するには、十分な訓練が必要であるため、今後の状況を踏まえ、判断していきたい。</p> <p>【危機管理部長】 防災計画では、初期消火は消火器の使用を想定していて、森の里地区には83本の街頭消火器が設置されている。昨年、訓練用として放水器を設置したが、森の里地区は水圧が高く、取扱いが難しいので、まず、操作に習熟していただき、消火活動に向け、組織体制の充実が必要と思う。</p> <p>【福祉部長】 緊急通報システム事業は、ひとり暮らし老人登録者及び高齢者のみの世帯で、慢性疾患等により常時注意を必要とする方を対象としている。民生委員や地域包括支援センター等を通じて、周知に努めており、対象者の体調を踏まえ、事業の案内をしている。病気がなくても本事業を利用できるようにとのご要望だが、本事業は、常時注意を要する方を対象に実施しており、現時点では現行制度の維持に努めていく。なお、窓口や電話等でご相談を受け、現行制度で該当されない場合は、同様のサービスを行う民間事業者があることをお伝えしている。</p> <p>【道路部長】 電線地中化事業を行うには、東京電力やNTT等の事業者が工事を実施することになり相応の費用が掛かってくるため、確認したところ、実施は難しいとの回答があった。なお、災害時等において、地中化することで断線箇所の特定が難しく復旧が遅れるというデメリットもあるようだ。また、電柱の安全性について、東京電力に確認したところ、電柱の強度は、震度7の地震を想定しており、断線時も自動的に電気を止めるシステムを導入していて、安全性は高いとのこと。</p>	

テーマ	空き家の市内企業への勧誘
<p>【提案】</p> <p>空き家の増加は今や全国的にも社会問題となっている。 ここ森の里でも、少子高齢化の進行（高齢化率 23.5%、少子化率 9.6%）とともに空き家が目立ってきている。空き家の増加は、人口減少の要因であるとともに、管理が行き届かないことから衛生面や安全面でも問題となっている。 ついては、空き家への管理指導や、近隣企業の従業員などに情報提供や勧誘はできないか。</p>	
<p>【回答】</p> <p>【市長】 全国の空き家数は、昨年10月1日時点で820万戸あり、本市だけではなく、国全体の問題となっている。空き家は、環境衛生、防犯、防火等多数の問題があり、地域住民の皆さんが大変に心配されていることを含め、現地の状況は十分に理解している。国では、「空き家等対策の推進に関する特別措置法」制定の動きがある。今年度は、空き家対策において転機となる年になると思われるので、市としても積極的な取組を進めていく。</p> <p>【まちづくり計画部長】 空き家問題は、様々な分野に関係するため、市としても関係部を集め、空き家対策検討委員会を立ち上げて検討している。「空き家等対策の推進に関する特別措置法」の動向を見ながら、本市の対策を検討しているところだ。森の里の状況だが、他の地区に比べ、初期の段階で、空き家も市場で販売できるであろう流通価値がある空き家となっている。現在、流通価値があるものでも時間が経てば、流通させることが難しくなるので、流通価値がある内に空き家の所有者が不動産流通業者に販売、賃貸等で空き家の活用を行えば問題が解決する。市、所有者、民間業者を連携させ、問題解決に取り組んでいきたい。なお、著しく管理に問題がある空き家については、代執行の導入も含め、条例の制定等も必要となる。具体的な対策については、1年以内に提示できればと思っている。</p> <p>【消防長】 消防では、火災予防対策として、空き家の状況を把握しており、森の里地区では、11件の空き家を確認している。内3件は、雑草が伸びている状況だが、現在、枯草でないことから火災予防上危険な状態とはいえない。今後も定期的に調査を行い、火災予防上支障となるものは、指導していきたい。</p> <p>【まちづくり計画部長】 固定資産税情報で空き家の所有者を確認することができるが、これまでは、個人情報のため、空き家対策に情報を活用することはできなかった。「空き家等対策の推進に関する特別措置法」では、固定資産税情報の活用が検討されており、法令が制定されれば、行政が所有者に連絡を取ることが以前より容易となる。</p> <p>【産業振興部長】 所有者に販売・賃貸する意思がある空き家については、企業訪問の際などに、情報の提供を行うことは可能と考える。</p>	

※概要をまとめたもので、一部表現が正確性を欠くことがあります。（森の里地区市民センター）

平成 26 年 7 月 31 日実施 於森の里公民館集会室